

イタリア語科

イタリア語科では《文法》を、入門→初級→中級→上級(※2023 年春学期のみ開講していません)の順で学んでいきます。《会話》は入門→初級→中級(2段階)→上級に、さらに最上級が加わります(会話は慣れの部分が大きいので、一通り学び終えた後も、忘れないために継続学習できるよう最上級が設けられています)。最上級以外、各レベルに文法と会話が並置されていますので、文法と会話を同時に受講すると学習効果が上がります。文法が4段階であるのに対して、会話が6段階となっているのは、文法は自宅学習でき、自分一人でも勉強できますが、会話は相手なしには成立しません。ネイティブの話者の聞き取りを含め、日本人には文法学習よりも会話の上達の方が遅れがちです。そのため、会話の学習時間を厚くしてあります。また外国語の醍醐味は習ったことを実際に自分の口で話して、意志疎通できる喜びにあります。どんなに難しい文法を学んでも、使えなければ、宝の持ち腐れです。会話できる歓びからイタリア語をさらに継続していってもらうことがイタリア語科の願いです。

文法クラスは日本人講師が担当し、文法事項をわかりやすく丁寧に説明して行きます。受講者の理解に合わせて進めていきますので、講座の内容は前後することもあります。解らないことがあれば、遠慮なく、どしどし質問して下さい。質問が他の受講者の勉強にもなるので、質問は大歓迎です。

会話クラスはネイティブの講師が担当し、DVD や CD などの視聴覚教材も使用しながら、リラックスした雰囲気楽しく進めていきます。まずはイタリア語でイタリア人とコミュニケーションできる楽しみを覚えてもらうことを第一に考えています。自分のイタリア語が通じるというのが、語学学習の励みになるからです。

入門

今までイタリア語に触れたことのない方を対象にした講座です。基礎からじっくり学びたい方にお勧めします。

《文法クラス》ではアルファベット・発音から始めて、冠詞、名詞、形容詞、規則・不規則動詞を学びます。

《会話クラス》では挨拶から始めて簡単な自己紹介、バーやレストランでの注文の仕方を学びます。

初級

イタリア語の基礎知識を確実に習得します。

《文法クラス》では再帰動詞、様態動詞、所有形容詞、近過去などを中心に学びます。

《会話クラス》では日常生活の基本表現、ショッピングや好みについて話す練習をします。

中級

中級文法では基礎の復習を兼ねながら、残りの基礎文法を習得します。会話のクラスは2段階あります。

《文法クラス》では命令法、人称代名詞、未来形、受動態、直説法半過去・大過去を学びます。

《会話クラス I》では日常生活で使われる表現(ホテル、旅行、家族に関して)を習得し、過去の出来事や人物について語る発展的な会話に挑みます。

《会話クラス II》では、家族や過去の出来事、習慣、人物の描写などをテーマに発展的な会話に挑みます。

上級

《文法クラス》では関係代名詞、ジェルンディオ、条件法、接続法など会話に必要な文法を学び終えます。(※2023 年春学期のみ開講しません)

《会話クラス》では様々なシチュエーションで表現できるよう、シチュエーションの使い分けを学びます。テーマとしては健康・仕事・家などを中心に進めていき、イタリアの文化について知識を深めます。

最上級

上級修了の方、もしくは同等レベルの方を対象に、会話の「最上級クラス」があります。継続してイタリア語を使い続けたい人のためのクラスです。様々な話題を取り上げ、イタリアの文化を深く学びながらイタリア語での会話を楽しみます。実用イタリア語検定2級程度の力を養います。